



田原本ふるさとかるた

かるたDe学ぶ

田原本ふるさとかるたは、町にある有名な遺跡や伝統ある神社、寺などの名所、さらに伝統行事などを題材に作られています。かるたで、郷土を学びましょう。

☎ 総合政策課 ☎ 34-2083



しもつみち 下ツ道

説明文

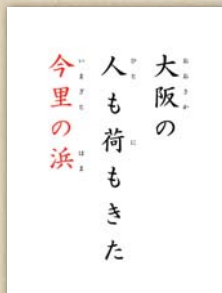
あすかじだい ふじわらきやうへいじやうきやう むす 飛鳥時代に藤原京と平城京を結ぶしもつみち下ツ道がつくられました。今では、なかいかいどうよ たわらもとちやう 中街道と呼ばれています。田原本町では、てらかわそ みちぞいむかし 寺川に沿って、道沿いに昔の賑わいを伝える家々が建っています。



いまざとのほま 今里の浜

説明文

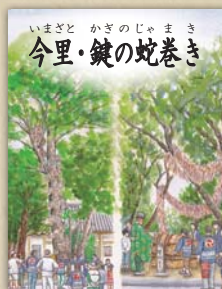
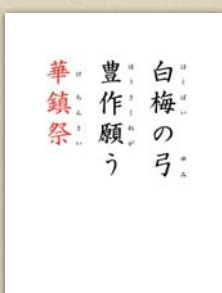
いまざと はま えどじだい さか 今里の浜とは、江戸時代に栄えた川の港です。港を「浜」と呼んでいました。川舟で、大阪の物が奈良へ送られてきたり、奈良の物を大阪へ送ったりしていました。ここにはたくさんの品物を置ける倉庫もありました。しかし、めいじじだい てつどうはし 明治時代に鉄道が走るようになり、荷物は鉄道で運ばれるようになりました。



けちんさい 華鎮祭

説明文

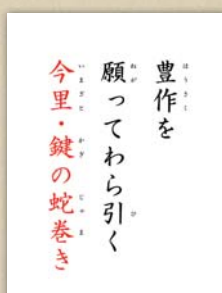
けちんさい ゆみや あくりやう う 華鎮祭は、弓矢で悪霊を撃ち、その年の豊作と村人の無病息災を祈る。さかて やさかじんじや つた しんじ 阪手の八坂神社に伝わる神事です。まず、神主が祭文を読み上げたあと、うめ ゆみ めだけ や あ しほう い すべ お 後、梅の弓に女竹の矢をつがえて、四方に射ります。全て射り終わると、けんぶつにん と あ 見物人は弓を取り合います。それをもちかえ ま かみだな まつ 持ち帰り、魔よけとして神棚に祀ります。



いまざと かぎのじやまき 今里・鍵の蛇巻き

説明文

いまざと かぎ じちかい ほうさくきかん 今里と鍵の自治会で、豊作祈願と男の子の成人を祝うせつこう行事として毎年6月の第1日曜日（古くは5月5日）に行われます。藁で蛇を作り、13歳から17歳の少年たちが担いで村中を練り歩きます。その後、えのきき つつ 榎の木に吊るしますが、今里ではあたま うえ どう した ま 頭を上、胴を下へ巻きつけるので、のぼりゅう い 登り龍と言います。鍵では頭を下にして、巻くのでくだり龍と言われます。どちらも国の「記録を残すべき無形民俗文化財」に指定されています。



人の動き

人口	32,912人	(前月比 +19人)
男	15,789人	(前月比 +19人)
女	17,123人	(前月比 ±0人)
世帯数	12,267世帯	(前月比 +23世帯)

平成 25 年 10 月 1 日現在

資料：住民基本台帳（外国人人口・世帯を含む）

今月の表紙

月に一度行われている津島サンデーウォーキング。10月6日は明日香村へウォーキングに行き、自然のなかを歩きました。

編集後記

■北小学校の運動会の取材で、児童たちがさまざまな競技に取り組む姿に感動しました。特に印象に残ったのは組み体操の最後にピラミッドが完成したときでした。頑張っている姿を撮影していると元気をもらえるので、取材できて良かったと思います。これからも頑張っている皆さんを伝えていきたいです。博

■天高く馬肥ゆる秋という言葉が示すとおり、この季節は食欲が増し、私もつい食べ過ぎてしまいます。食べ過ぎは不健康の元とは分かっているのですが、意思が弱くなかなか抑えることができません。健康のためにも、今月号特集のウォーキングなど、自分の体力にあった運動を始めていきたいと思ひます。昂

広報たわらもと11 発行 田原本町役場 住所：奈良県磯城郡田原本町 890 の1 電話：0744-34-2069 / FAX：0744-32-2977 編集 総務部秘書広報課 統計係 大田油ノキを使用しています。11月号の1部当たりの印刷経費は約23円です。

